

2022年10月31日

各 位

株式会社エフピコ

中部エリアにおける太陽光発電稼働開始のお知らせ

当社は、関東エリアに導入した太陽光発電所に続いて、中部エリアにおいて太陽光発電による再生可能エネルギーの調達を開始いたしましたのでお知らせいたします。本発電所は、三井物産プラントシステム株式会社（以下 MPS）との電力購入契約（PPA※1）に基づき、MPSが当社中部エコペット工場及び中部ハブセンターに設置しております。（※2）

	中部エコペット 工場	中部ハブセンター		3拠点合計
		第1センター 第1棟	第1センター 第2棟	
所在地	岐阜県安八郡輪之内町			—
発電容量	509 kW	749 kW	568 kW	1,826kW
年間計画発電量	595,266 kWh	876,768 kWh	664,991 kWh	2,137,025kWh
年間 CO ₂ 削減量	約 225t-CO ₂	約 332t-CO ₂	約 252t-CO ₂	約 809t-CO ₂
契約運転開始日	2022年10月31日			—
発電した電力の用途	中部リサイクル工場における再生原料生産工程			—

太陽光発電による再生可能エネルギーの調達により、同敷地内の中部リサイクル工場における再生原料製造工程での CO₂ 排出量がゼロになることで、石油由来製品と比較したエコトレーの CO₂ 削減効果が 34.3%に上昇する見込みです。さらに、関西エリアにおける太陽光発電設備の運転開始後（2024年3月期）には、エコトレーの CO₂ 削減効果は 37%へ上昇する見込みです。（※3）

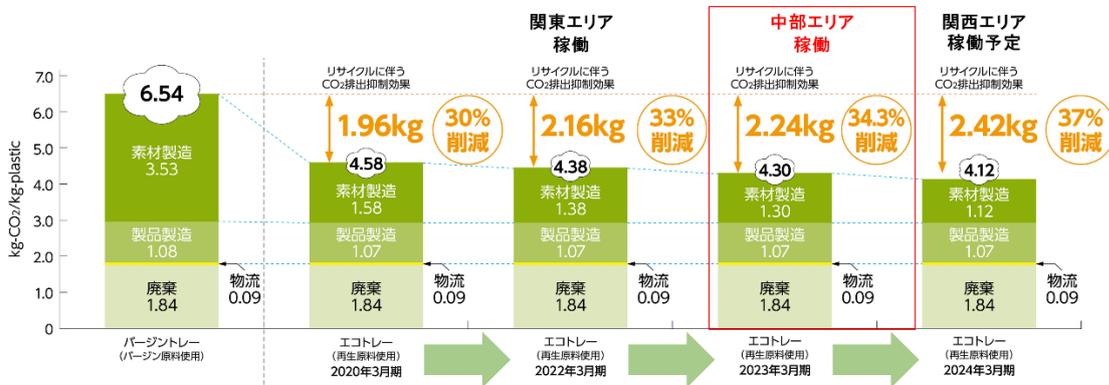
引き続き、当社及び MPS は環境負荷低減を更に加速させるため、再生可能エネルギーを積極導入することで低炭素社会の実現と持続可能な社会の構築を目指してまいります。

（※1）電力購入契約「PPA（Power Purchase Agreement）」とは、電力会社等の PPA 事業者が、電力需要家の敷地や屋根などを借り受け、太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデルのことです。

(※2) 中部エコペット工場及び中部ハブセンターに設置した太陽光パネル



(※3) エコトレーのCO2削減効果



以上

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社エフピコ 経営企画室 広報課

TEL : 03-5325-7756